

「新型コロナ下における社会教育実習緊急アンケート」結果について

社養協・社会教育実習支援ネットワーク

新型コロナウイルス感染防止特別措置に伴い、社会教育実習の現場が閉鎖されている状況となっている。こうした中で、社養協理事からは、受け入れ施設の見通しが立てられない、どのような実習形態が単位認定上可能か、学修（単位）保障上の問題が生じないか、社会教育実習必修化の年度にあつて特定施設への集中が懸念されないか、養成校間において実習生の登録状況についての情報交換が必要などの声が寄せられた。

こうしたことを踏まえ、社養協プロジェクトチームである社会教育実習支援ネットワークでは、標記の緊急アンケートを実施し、状況の把握を行った。

方法：インターネットを利用したアンケート調査

期間：2020年4月26日～5月1日

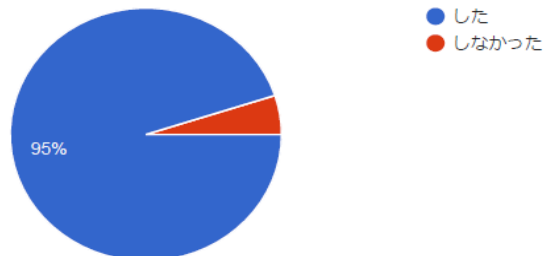
対象：ウェブサイトユーザー登録している社養協会員

回答：20人

調査結果：

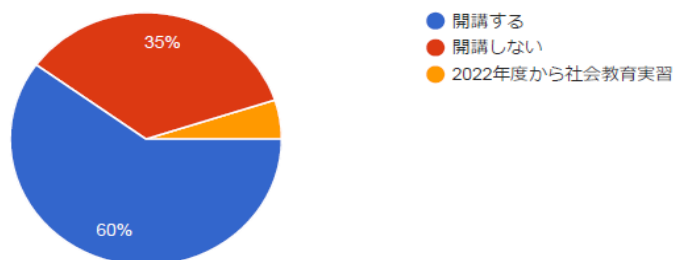
4. 新制度（社会教育士養成）を申請しましたか

20件の回答



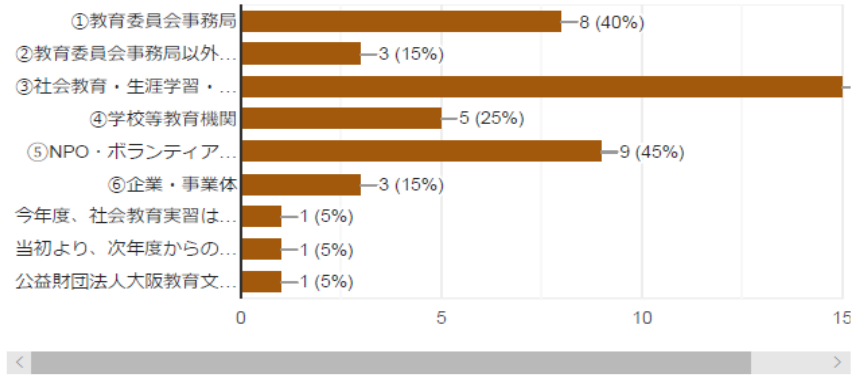
5. 今年度、社会教育実習を開講しますか

20件の回答



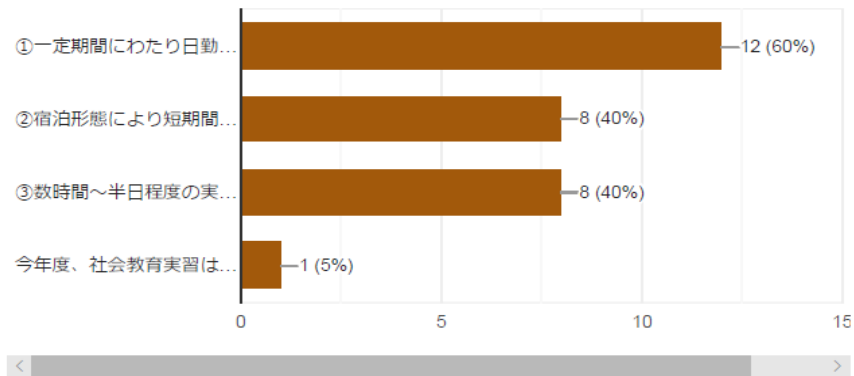
6 (1) 実習予定の施設を選択してください(複数回答可)

20 件の回答



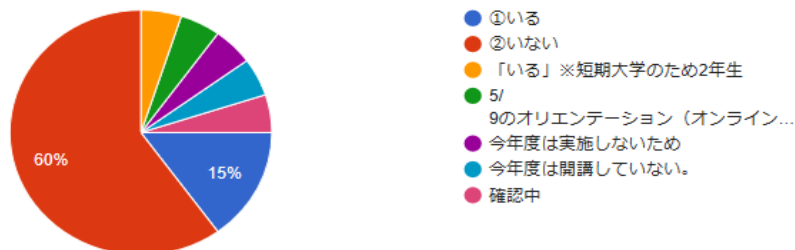
6 (2) 実施予定形態について選択してください(複数回答可)

20 件の回答

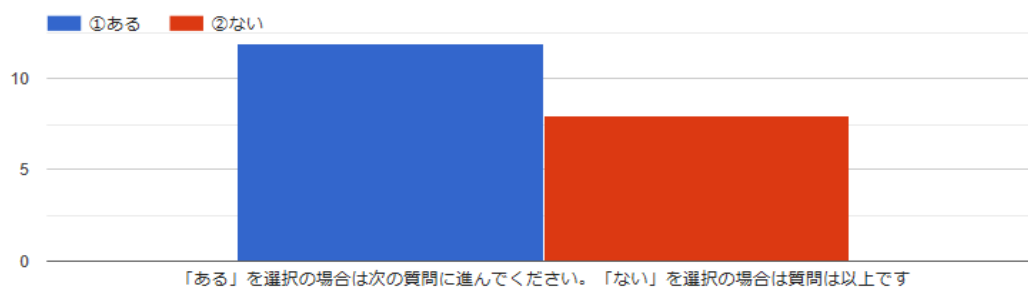


6 (4) 受講予定者に今年度卒業生 (4年生) はいいますか

20 件の回答



6 (5) 新型コロナウイルスの影響による実施予定に変更がありますか



6 (6) 「新型コロナウイルス影響による実習の実施予定に変更がある」場合、どのように変更し、今後、どのような実施の見通しを立てているか (自由記述)

- ・ 例年は、夏季休業中の実施しているが、秋学期間に行うよう調整している。
- ・ 学内の地域交流部局における実習に変更するなど
- ・ 通年の実習にしていたが、実習開始時期が遅くなる。夏か秋から開始できれば、何とかなるであろう。
- ・ 本学に関しては、今年度は旧カリ学生の社会教育実習と、新カリ学生の社会教育実習を並行して実施することになっている。まず、旧カリ学生 (4年生) に関しては、社会教育実習は選択必修科目である。そこで、本年度実習ができなくなった時のことを想定し、別の科目も履修してもらうようにして、せめて任用資格は取得できるように対応している。新カリ学生は、次年度に実習を実施する方向を考えている。
- ・ 実習準備のための対面授業 (例年は前期隔週で実施) を後ろ倒しして対応
- ・ 4月に2回実施の対面でのオリエンテーションを、オンラインによる1回に変更。
- ・ 実習の実施の見通しは、非常に厳しいと捉えている。しかし、4年生が履修する場合は、何とかして実習の受入先を大学として確保していきたいと考えている。
- ・ 3年生の場合、4年生での履修に変更することも考えられるが、現在は、今年度での実施に向

けて動いていくことを前提としている。状況の変化を踏まえて、対応を変えていくことになるだろうと、考えている。

- ・ 実習予定の地域事業，施設事業等が中止・延期になったことと，履修生を含む関係者の安全を考慮して，計画していた前期の学外実習はいったん中止し，一人で取り組める課題や非対面のオンライン学習等にシフトした。夏休み・後期以降については，連携する教育委員会と協議しながら，状況を見て判断することとした。
- ・ 春学期に実施予定のガイダンスはオンラインでの実施。実習は夏秋期であり現段階では実施の見通し。だが，それも不可能となった場合，何らかの代替措置を講じていかなければならないと考えているが検討中である。
- ・ 現在のところ例年通りの夏季の実習実施は難しいと考えている。通年集中科目ということもあり冬・春季の実施に可能性を残しつつ，学外での実務実習に代る措置がありうるかどうか，検討中である。その場合も，実習受入を予定している施設・組織、あるいは自治体の職員研修とのタイアップなど，学外の関係機関との連携が必須であると考えている。
- ・ 年間集中授業にしているため，通常なら5月事前指導、6～12月実習だが，今年は8月に事前指導、8月以降実習に変更した。それでも，コロナ禍が長引くと実習が難しいのではないかと不安である。文科省には，現地で活動しなくても遠隔型による類似の活動によって単位を認めることを許容してもらいたい。自衛策としては，NPO等の協力のもと，ネット上で事業企画の課題を出して担当者と学生とでやりとりをすることで実習に替えることも検討しなければならないと考えている。ぜひ，社養協と文科省には前向きな検討をしてもらいたい。
- ・ 夏以降に実習時期を後ろ倒しの予定（学内他資格も同様）
- ・ 次年度に向けての協議を行おうとしているが，近日中に関係者と調整する。